



# (第6期) 第7回まつもと子ども未来委員会の報告

令和2年10月22日

第6期の第7回まつもと子ども未来委員会を、令和2年10月18日(日)松本市役所本庁舎3階大会議室で行いました。この日は、16人の委員のうち、12人の委員が出席しました。また、5人のサポーターのうち、4人のサポーターが出席しました。

## 1 活動2のまとめ

委員会の前半では、「新型コロナウイルスに関する子ども目線からの意見」として市に発表する内容のまとめを進めました。

委員から出た意見をもとに、主に、①学校・学習面について、日常生活・大人の行動についてという項目別に意見を分けてまとめました。

まとめた意見の中でも、特に自分たちが主張したいものを3~4つを多数決で選びました。

市・大人への要望 ~学校・学習面~

情報提供の手段として...

- ◆学校や市でどんな勉強をすればよいか、ガイドラインや表(タスクリスト)、学習手順の分かる学習プリントのようなものを作成してほしい
- ◆オンライン環境の整備(国内整備率5%)
- ◆リモート環境でも情報交換や情報共有ができるシステムをつくってほしい

→個々の状況に配慮して、環境が整っていない人に対しては、個別に柔軟に対応することが必要

## 2 活動1のまとめ

委員会の後半では、グループごと、提言に向けて準備を進めました。

PRグループでは、パンフレットに載せる写真を選びました。提言の内容についても話し合い、大まかな意見がまとまってきました。

環境グループでは、新たに食品ロスに関心を持ち、学習を進めました。市や国の施策も合わせ、意見をまとめていきます。



校則見直しグループでは、学習した内容を振り返り、提言の内容がまとまりました。

学習を進めている中で課題に思ったこと等を内容に盛り込み、次回は、発表の原稿作りに取りかかります。

次回委員会では、発表内容を確定させます。それぞれのグループごと、見通しを持ちながら準備を進めましょう。

次回委員会は、10月25日（日）に午後1時30分から松本市役所大会議室で開催します。